

協賛金制度導入に関するアンケート調査結果概要

1. 調査目的

安定的な公共交通運営につながる体制の確立と、利用促進に寄与する施策の実施に向け、公共交通再編の柱となる「基幹バス」「デマンド乗合タクシー」を運行するための新たな財源の確保方策として、協賛金制度の導入の可能性について調査する。

2. 調査方法

- (1) 調査対象 … 五泉市内の企業 100 社を対象
- (2) 抽出方法 … 53 社は五泉市抽出、残 47 社は無作為抽出。
現在、五泉市内を運行する路線バスに、広告を掲示している市内の企業については、調査の対象とした。
- (3) 配布物 … ①依頼文 ②調査票 ③説明資料 ④返信用封筒
- (4) 配布回収 … 郵送による配布及び回収
- (5) 調査期間 … 発 送 日：平成 22 年 2 月 20 日(土)
回収(締切)：平成 22 年 3 月 5 日(金)

3. 調査結果

□回収率

(H22.3.8 現在)

配布数	回収数	回収率
100	38	38.0%

□配布先分類

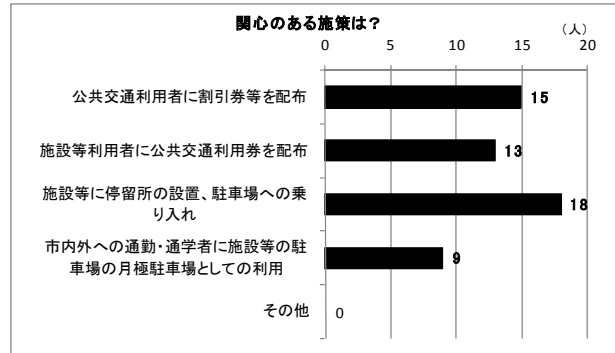
業種	医療	製造業	小売業	建設業	卸売業	サービス業	飲食業	農業	その他
配布数	33	14	16	12	2	8	9	3	3

□結果概要

問1. 公共交通と地域が連携して実施できる施策で、関心があるものをお選びください。

(複数回答)

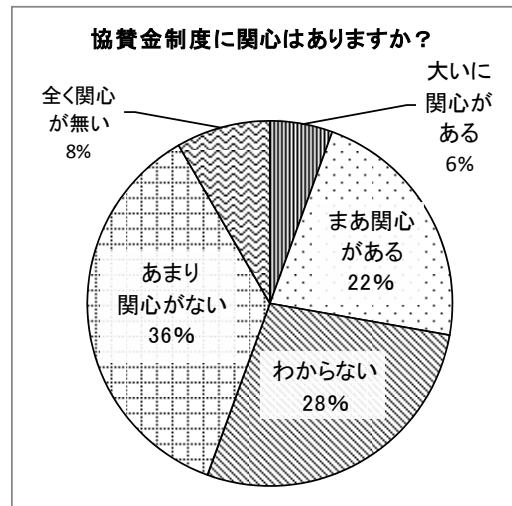
公共交通利用者に割引券等を配布	15
施設等利用者に公共交通利用券を配布	13
施設等に停留所の設置、駐車場への乗り入れ	18
市内外への通勤・通学者に施設等の駐車場の月極駐車場としての利用	9
その他	0
計	55



問2. 「基幹バス」「デマンド乗合タクシー」の協賛金制度に関心はありますか？

(1つに○)

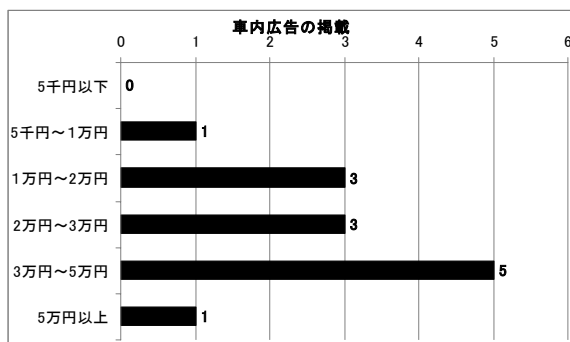
大に関心がある	2
まあ関心がある	8
わからない	10
あまり関心がない	13
全く関心がない	3
計	36



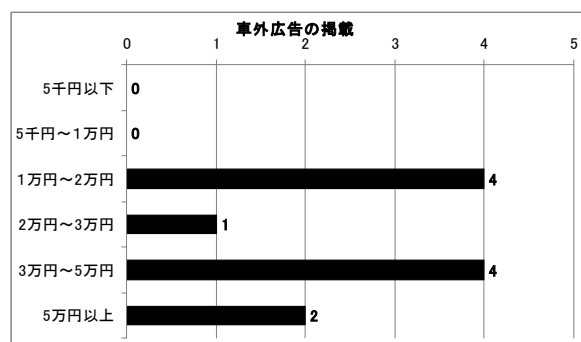
問3. ご提示いただける金額を教えてください。

案1. 広告の場合

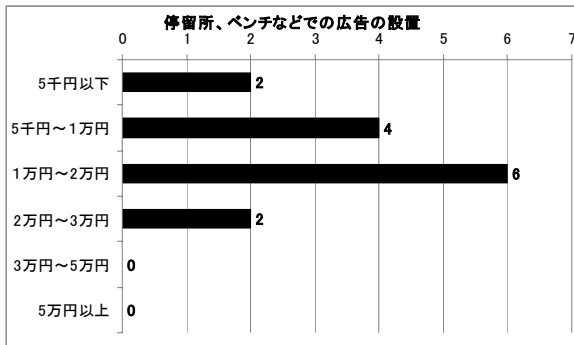
①車内広告(ポスターなど)の掲載



②車外広告(マグネットなど)の掲載

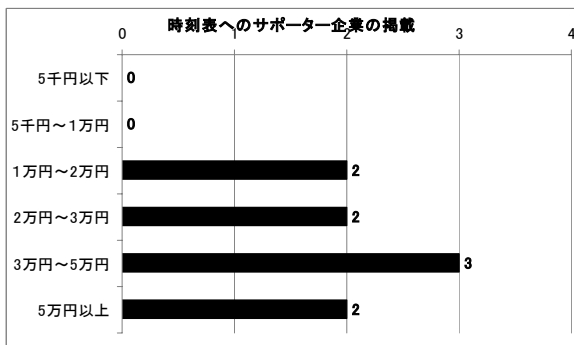


③停留所、長いす（ベンチ）などでの広告の設置

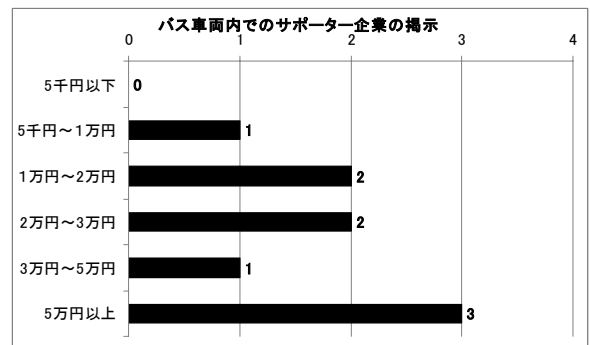


案2. サポーターの場合

①配布用時刻表へのサポーター企業名の記載

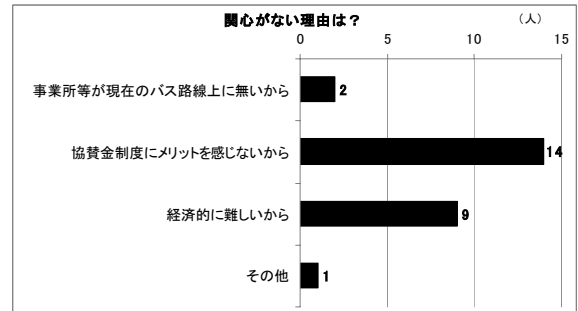


②バス車両内でのサポーター企業名の掲示



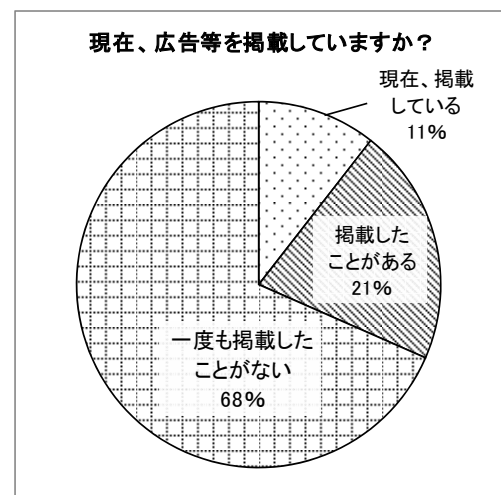
問4. 問2の「あまり関心がない」「全く関心がない」の理由は？（複数回答）

事業所等が現在のバス路線上に無いから	2
協賛金制度にメリットを感じないから	14
経済的に難しいから	9
その他	1
計	26



問5. 現在運行している路線バスやJR駅（駅舎・ホーム）、時刻表等に広告等を掲載していますか。（1つに○）

現在、掲載している。	4
以前は掲載していたことがある。	8
これまで一度も掲載したことがない。	26
計	38



問6. 五泉市の公共交通について、ご意見がありましたらご記入ください。

- 運行回数がバスにしる JR にしる淋しい限りです。
- 小型化して本数を多くして欲しいです。
- 利用者の立場に立った運行。運行の本数を増やす。停留所の他に乗降できるシステムは出来ないものでしょうか？
- タクシーも乗り合いシステムは確立を希望します。(現状以上のバス網の充実が難しいと思われるため) もしくは需要に即した車両の選択が可能ならばバス網の充実も可能でしょうか？
- 車両は小さくても良いので、発車回数を増便して欲しい。行っても帰れない。次まで2時間も待つ等がないように・・・。デマンド乗り合いタクシーは無理があるように思う。再考すべきでは？ 五泉⇄村松を定時までピストン輸送。及び五泉循環、村松循環のコースを複数(①②③等)では無理か？料金徴収は大賛成。
- 歩いていける“町なか”に公共の出張所を作ってもらえたほうが得策かと思う。
- 年配の方々が利用しやすい時間帯等を考えた方がいいと思う。手を上げたら乗せて頂けるようなローカルならではの柔軟性があっても良いと思う。市内のイベントに合わせた臨時のバスのPRも徹底したら効果的だと考えます。
- 一人暮らし、車を運転できない高齢者の”足”を確保する事は重要かつ緊切な問題だと思います。市の大きさを考えると、やり様によってはモデルケースになり得ると思います。
- バス利用でワゴン系の車に代えて機動性を良く(市街地、郊外共に)効率良く走れる方法があると思う。代替の車を走らせるのが、タクシー、バス会社等の民間会社では無く、五泉市で管理運営をして、コストダウンを図ると良いと思います。
- 公共交通系図を見ても、さっぱり分かりません。お年寄りにも分かりやすいようにしてはどうでしょうか。
- 1時間前に予約となると医者や美容院など、終了時間が確実にわからない所から帰る場合予約が難しい。同じ場所から乗る予約が数十分単位でずれてや数重なった場合の対処の仕方。基幹バスとの接続がうまくいかなかった時は、バス停で荷物を持ったまま、夏、冬等どれ位待つのか。荷物が多い場合、乗換・待ち時間なしのタクシーや家族等の車に頼ることになり、デマンドタクシーの需要が減るのではないかと思います。
- 公共交通の運行時間、利用頻度について解らない点が多いですが、2つのエリアにまたがる利用について面倒そうである(デマンド乗合タクシーについて)福祉「らくらく」バスは、周辺部の方が曜日が決まっていあてにしているところもあるようですので、廃止しなくても良いのでは？と思います(経路の検討も必要か?)
- デマンド乗合タクシーを高齢者等が、利用しやすい様に、メニュー形式にしたらいかがでしょうか？例えば自家用車を使用できない、高齢者等が新潟市の医療機関・公共施設を利用する場合、公共交通の時間等とても不便なので「新潟市民病院コース」「美術館コース」など。

問7. 貴社について教えて下さい。

・業種(1つに○)

・所在地(1つに○)

